

TSファイン・ミリング工法

NETIS登録番号：(旧) CB-030060-V

TSファイン・ミリング工法研究会

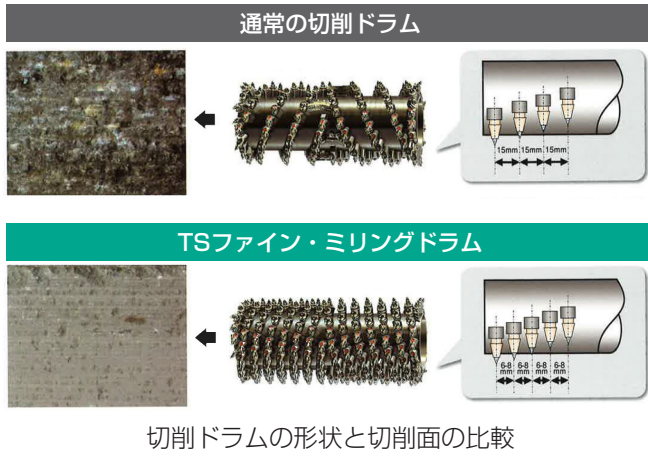
〒490-1436 愛知県海部郡飛鳥村竹之郷8-29

TEL 0567-55-2661 FAX 0567-55-2110

URL <http://www.tsfine.jp/> mail info@tsfine.jp

[会員社] 株式会社エコワーク、大林道路株式会社、カゴシマロック株式会社、鹿島道路株式会社、株式会社コスモロード、大有建設株式会社、東亜道路工業株式会社、ニチレキ株式会社、ユナイテッド株式会社、ヴィルトゲン・ジャパン株式会社、ワールド開発工業株式会社

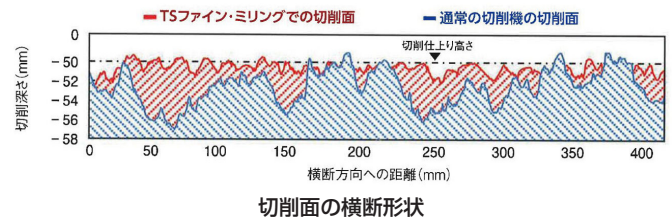
[資料請求先] 事務局：大有建設株式会社 飛鳥機材センター (TEL.0567-55-2661)



概要

「TSファイン・ミリング工法」は、細密な切削ドラムを用いることにより切削時の作業騒音を低減し、道路修繕箇所の周辺環境を改善することができる技術である。切削した表面はきめ細かく仕上がるため、床版舗装のような精度を要求される舗装切削や、舗装品質の向上などに有効な路面切削工法である。

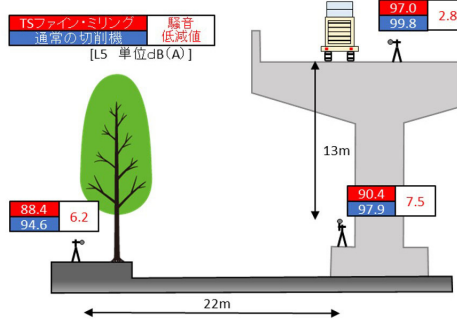
による施工の1/2程度の凹凸量)であることが確認されており、薄層舗装や橋面舗装など切削深さの精度を要求される場合に有効な工法である。



特長

1. 切削騒音の低減

通常の切削ドラムのビットが15mm間隔で配置されているのに対して、本工法では6~8mm間隔とより狭い間隔で切削ビットが配置されているため、1本のビットに掛かる負荷が軽減され、切削音を小さくすることができる。



本工法では、切削時の打撃力および床版で発生する振動が軽減されることから、高架橋舗装の切削騒音は通常の切削機に比べて6~7dB低減することが確認された。土工部においても1~3dBの騒音低減効果が得られている。

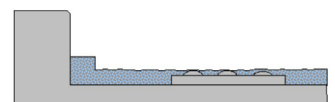
2. 切削面の精度向上

数mm単位で正確に舗装の切削ができるため、切削面の平坦性が良く、そのまま交通開放しても優れた供用性を有する。切削表面の形状は排水性舗装並みの凹凸量(通常の切削機

TSファイン・ミリングを用いた舗装修繕例

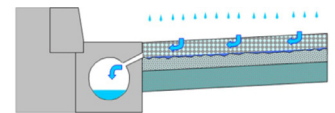
①床版舗装の切削：

切削時の騒音を低減し、床版を傷つけずにきれいに切削できる。



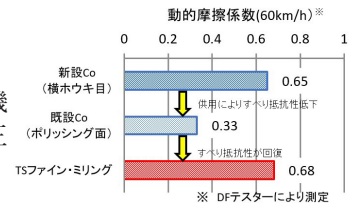
②排水性舗装の修繕：

切削面の凸凹が少ないため滞水がなくなり、排水がスムーズになる。1層の切削OLに有効。



③コンクリート舗装の修繕：

滑りやすくなった路面の機能回復が可能。段差の修正に有効。



施工実績

国土省	NEXCO	県市町村	公社	東京都	その他	合計
16件	25件	17件	21件	3件	2件	84件 (397,699㎡)